

## 「2020年度 河川管理技術者講習（更新講習）」概要

### 【河川点検士】

|      |  |
|------|--|
| 受講期間 | 9月1日（火）10:00～11月30日（月）24:00  |
| 受講形式 | インターネットを利用した講習「e-ラーニングによる講習」   |
| 講習内容 | <p><b>●動画学習と確認試験</b></p> <p>[動画学習の内容：80分]</p> <p>第1部：近年の水害の概要、河川法の改正、点検・評価要領の概要、点検・評価要領の改訂、点検・評価結果の概要（38分）</p> <p>第2部：河川構造物の変状事例、近年の被災事例と教訓、河川管理の新技术（42分）</p> <p>[確認試験：各部約10分]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1部、第2部の動画学習終了後、各部5問の出題</li> <li>・形式：四肢択一式</li> <li>・出題数：10問（5問×2） 全問必須問題</li> <li>・合格基準：5問中4問以上の正答を条件とします。</li> </ul> <p style="text-align: center;">*合格に達しなかった場合は、再度動画学習を行います。</p> <p>[受講証明書の発行]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・e-ラーニングによる学習修了（確認試験に合格）後、受講証明書が発行されます。「REE system」のマイページからダウンロードできます。</li> <li>・受講証明書は、資格登録更新申請時に添付が必要となります。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（資格登録更新申請の条件）</p> <p><b>★河川教育機構認定 CPD 単位：5.3 単位（1.33 単位×4 倍）</b></p> <p style="text-align: center;">（注）土木学会 CPD プログラムの認定は受けていません</p> |

### 【e-ラーニングについて】

e-ラーニング講習は、インターネット接続が可能なパソコンを使用して、ご自宅や勤務先等で受講していただく講習です。

決済完了後、講習実施期間に「REE system」にログインし、受講ボタンより「e-ラーニング講習」の受講が可能となります。

### ●推奨環境

- ・OS/バージョン           Windows 8.1 / 10
- ・ブラウザ                Internet Explorer 11.x / Google chrome
- ・受講に必要なネット通信容量は、「約1GBの動画2本」が閲覧できる環境
- ・動画の音声の再生には、スピーカーやイヤホンなど、再生用の機器が必要です。

【河川維持管理技術者】

|      |  |
|------|--|
| 受講期間 | 10月3日(土)～10月11日(日) ※左記期間のいずれかの1日   |
| 受講形式 | 講習会による講習「グループ討議と講演の二部構成」   |
| 講習内容 | <p>●グループ討議</p> <p>1. 開催場所<br/>講習会は、資格取得時の面接試験地で行います。開催地、開催日時、会場については「Ⅲ 登録(登録更新)の手引き」P.7を参照してください。</p> <p>2. 討議テーマ、設問<br/>開催地毎の討議テーマ、設問は7月中旬に別途公表する資料で確認してください。開催地(札幌、仙台、さいたま、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡)毎の討議テーマ、設問等を記載します。</p> <p>3. 進め方<br/>当日10名程度(新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して決定)のグループに分かれて、「解答案報告」「設問(更問)」「討議」「発表」「コメント」の手順で進めます。進行は予め選定されているファシリテーターが行います。<br/>*冒頭に討議の進め方についてファシリテーターが説明します。</p> <p>「解答案報告」: 討議テーマ毎の設問に対して予め解答案をご用意ください。<br/><u>解答案について当日簡潔に口頭にて報告(全員)をお願いします。</u><br/>報告に際しての説明資料(7月中旬にHPに掲載する別紙「<u>解答案報告</u>」を活用、A4判1枚程度)を<u>15部コピーして当日持参</u>してください。<u>事務局が配付</u>します。</p> <p>「設問(更問)」: 受講者の解答案を踏まえて、ファシリテーターより更に質問をします。</p> <p>「討議」: 設問(更問)に対して、グループ内で討議(様々な条件下での解決策等)をお願いします。</p> <p>「発表」: 討議結果について整理を行い(<u>メモ用紙を用意</u>します)、発表者による報告をお願いします。<br/>なお、発表者については、討議前に受講者の中からあらかじめ選出をお願いします(ファシリテーター対応)。また、必要に応じ発表者は討議の進行も兼ねることとします。</p> <p>「コメント」: 発表者の報告を踏まえ、ファシリテーターよりコメントが行われ、グループ討議を終了します。</p> <p>*全体の進行はファシリテーターの進め方に従ってください。</p> |

|                      |   |       |       |           |       |         |       |
|----------------------|---|-------|-------|-----------|-------|---------|-------|
|                      | <p><b>●講 演</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川維持管理技術者の心得（河川維持管理技術者に期待すること）</li> <li>・2020 年度 講演テーマ<br/>『水文データ（雨量・水位・流量）の本質を知る』（仮）</li> </ul> <p>*講演は河川教育機構より選出されている「コメンテーター」より行います。</p> <p>※講習会終了後、アンケートの記載・提出をお願いします。</p> <p>[受講証明書の配付]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ討議および講演終了後、受講証明書を配付いたします。</li> <li>・受講証明書は、資格登録更新申請時に添付が必要となります。<br/>(資格登録更新申請の条件)</li> </ul> <p>★河川教育機構認定 CPD 単位：12.0 単位（3.0 単位×4 倍）<br/>(注) 土木学会 CPD プログラムの認定は受けていません</p> |       |       |           |       |         |       |
| <p>時間配分<br/>(予定)</p> | <p>1. 挨拶：10分（資格の背景・意義・活用・期待等）</p> <p>2. グループ討議：110分</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>解答案報告</td> <td style="text-align: right;">： 50分</td> </tr> <tr> <td>設問（更問）・討議</td> <td style="text-align: right;">： 40分</td> </tr> <tr> <td>発表・コメント</td> <td style="text-align: right;">： 20分</td> </tr> </table> <p>3. 休憩：10分</p> <p>4. 講演：60分</p> <p>*講習会は休憩時間を除き 180 分を予定しています。<br/>また、時間配分は上記を基本としていますが、当日の進行により若干の時間修正はご容赦願います。</p>  | 解答案報告 | ： 50分 | 設問（更問）・討議 | ： 40分 | 発表・コメント | ： 20分 |
| 解答案報告                | ： 50分   |       |       |           |       |         |       |
| 設問（更問）・討議            | ： 40分   |       |       |           |       |         |       |
| 発表・コメント              | ： 20分   |       |       |           |       |         |       |

[グループ討議について]

- ・グループ討議のテーマは、開催地（受講地）毎の PDF ファイルをご覧ください。
- ・「解答案報告」の様式（Word ファイル）をご利用ください。

※ 上記、開催地毎の討議テーマ及び「解答案報告」の様式は、7月中旬に河川教育機構のホームページに掲載します。